

(都市構造再編集集中支援事業)

丸亀市のまちづくりについて

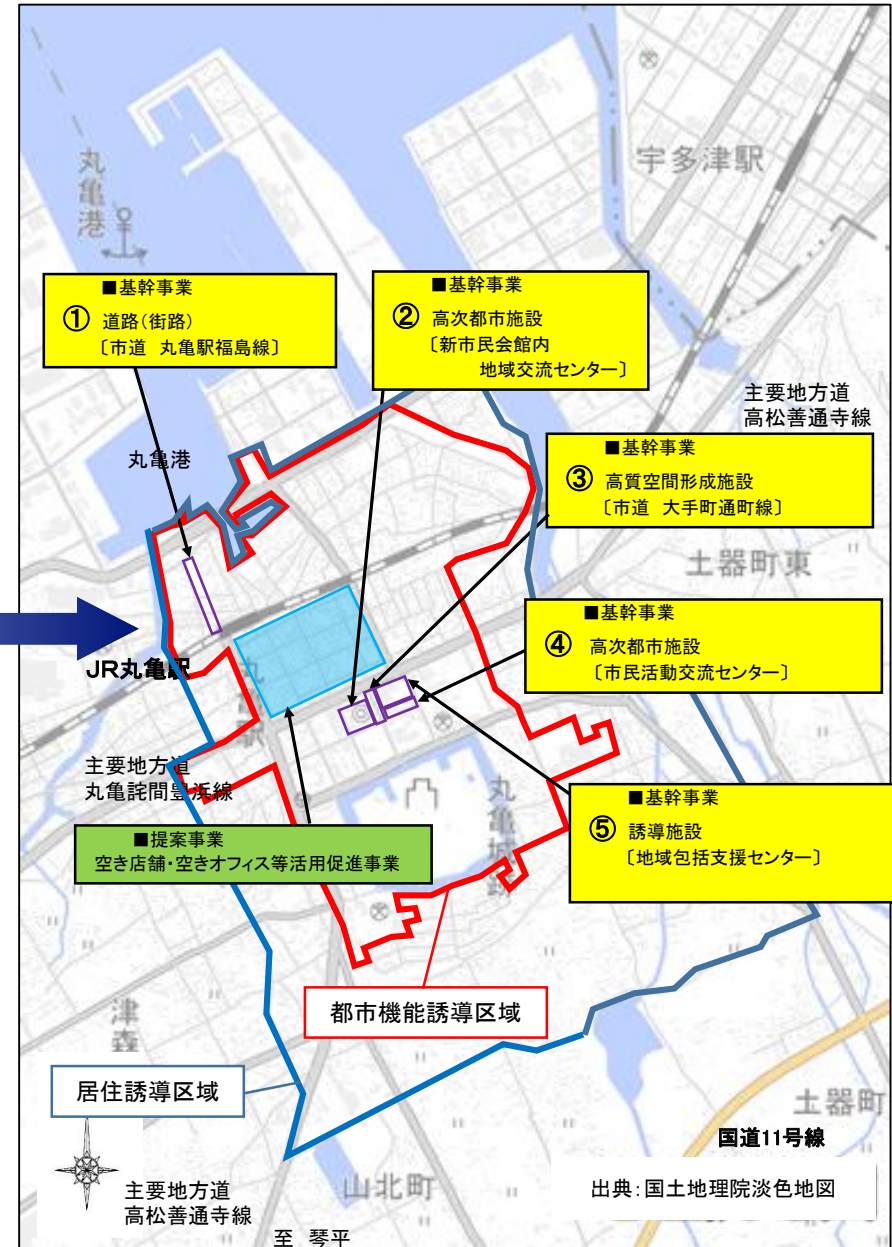
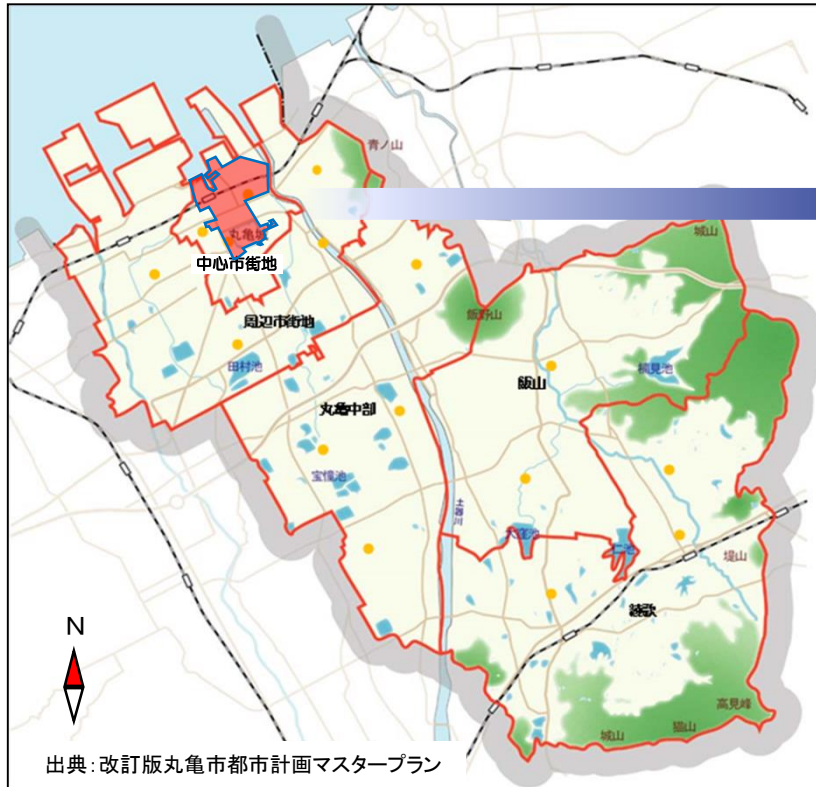
丸亀市大手町周辺地区
都市再生整備計画

都市再生整備計画区域（丸亀市大手町周辺地区）

都市再生整備計画（第1期）

平成30年度～令和3年度

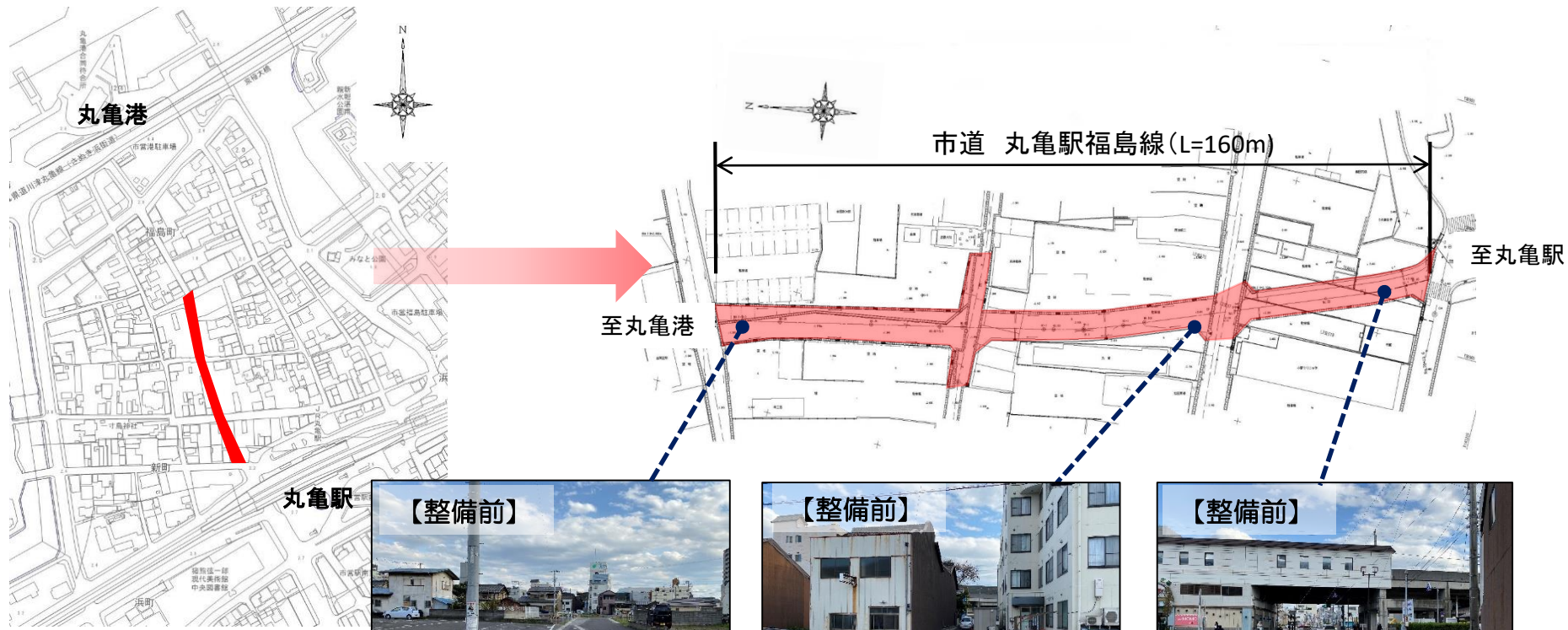
丸亀市都市計画区域（地域区分）



事業概要

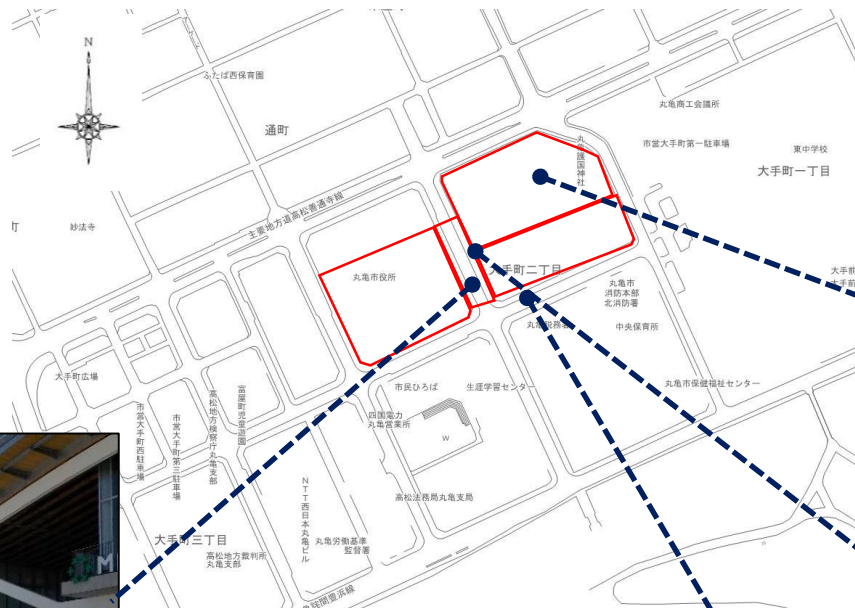
事業内容	整備内容	当初計画	実績	進捗率
道路	①市道 丸亀駅福島線 〔 道路改良(新設) 〕	160m	160m	100%
高次都市施設	② 新市民会館 準備工 〔 新市民会館建設に向けた旧庁舎解体工事 〕	一式	一式	100%
高質空間形成施設	③ 市道 大手町通町線 〔 車道から歩行者空間への転換 〕	約1,200㎡	約1,200㎡	100%
高次都市施設	④ 地域交流センター 〔 ワークラウンジ、多目的ホール、会議室、市民活動サポートゾーンなどを備えた施設整備 〕	約2,700㎡	約2,700㎡	100%
誘導施設	⑤地域包括支援センター 〔 市役所新庁舎内地域包括支援センター 〕	約200㎡	約200㎡	100%
提案事業	空き店舗・空きオフィス等活用促進事業 〔 空き店舗・空きオフィスを活用した新規出店・事務所開設に対する補助事業 〕	12件	16件	133%

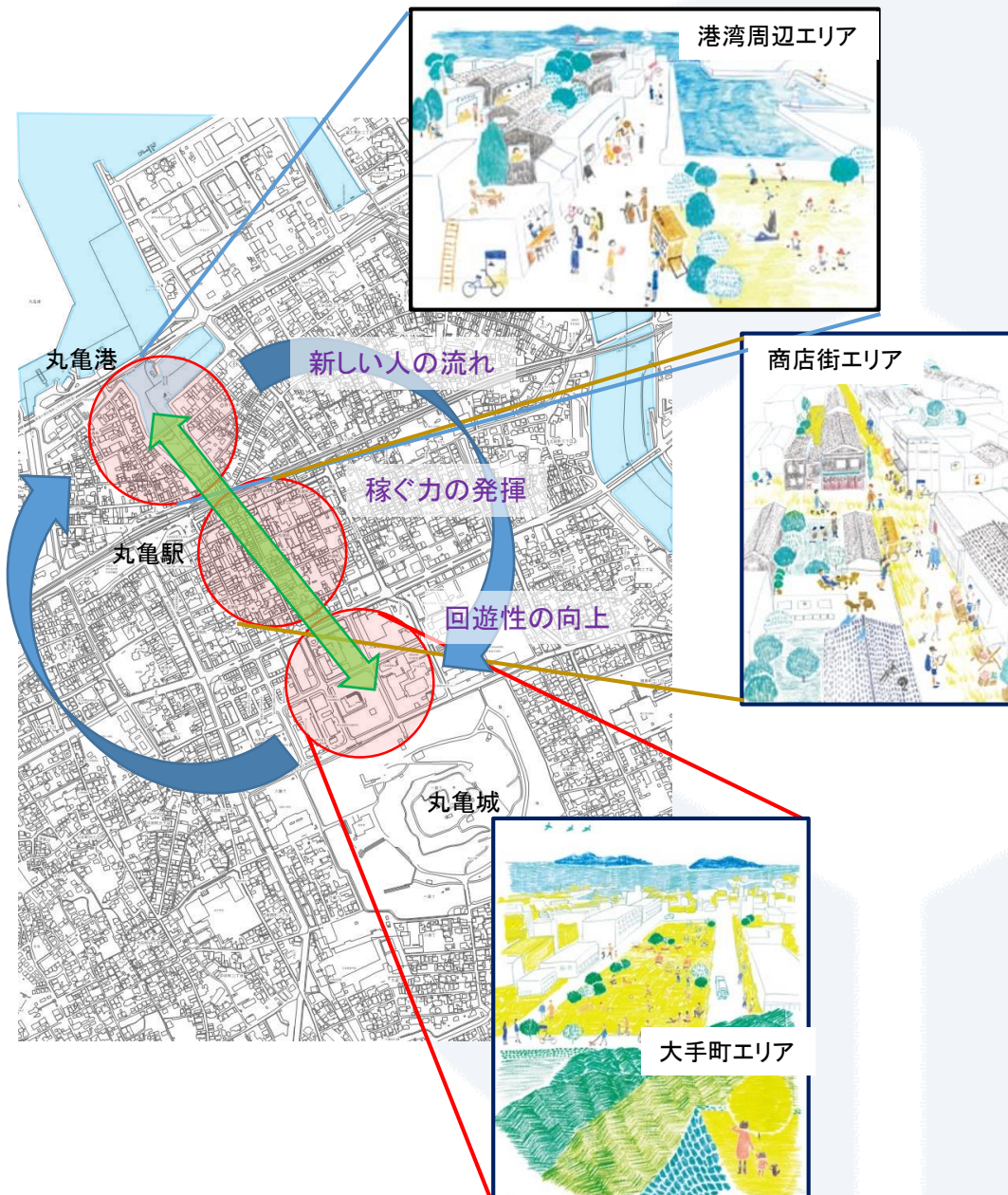
事業概要



事業概要

■ 高次都市施設、高質空間形成施設、誘導施設、





今後の課題及び対応について

都市再生整備計画(第1期～第2期)においては、大手町周辺地区の公共施設の再編を実施し、行政機能の効率化と、文化施設及び、地域交流施設の整備による集客力の強化に加え、中央商店街エリアにおける、空き店舗等の再利用による空き店舗率の改善を目的として施策を実施している。

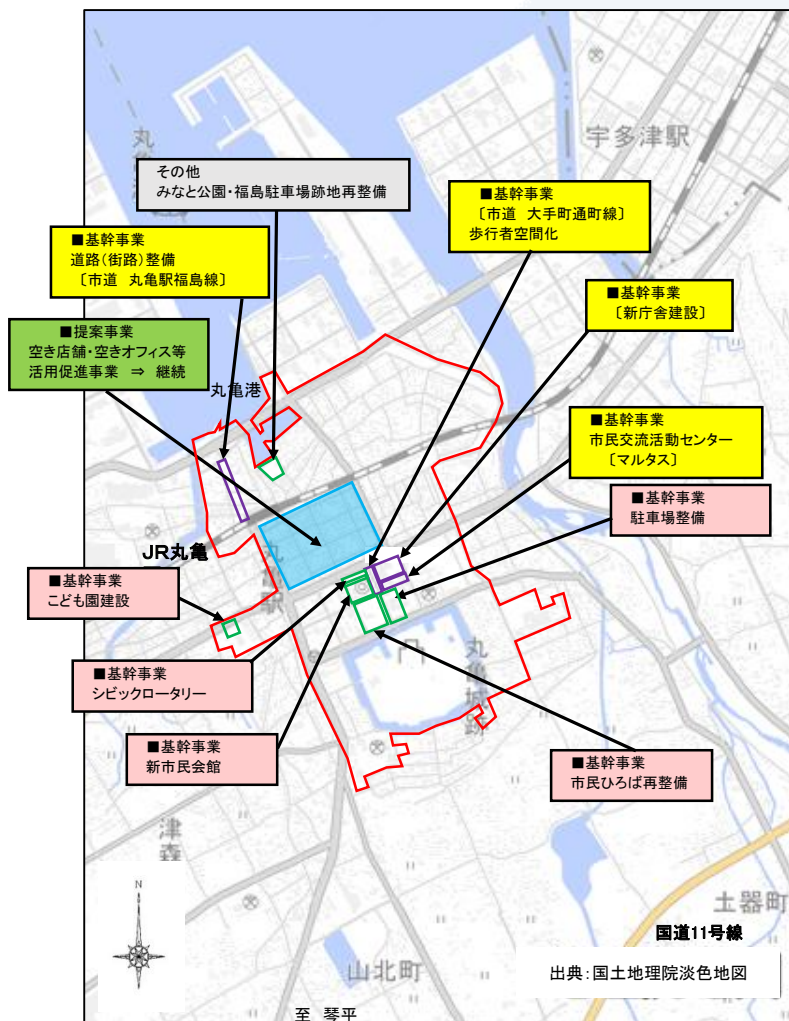
これにより、丸亀城下の大手町エリアでの賑わいが創出され、中央商店街での空き店舗率の改善が見られている。引き続き大手町周辺地区における公共施設の再整備を進めより人の集う空間づくりを行っていく必要がある。

一方で、大手町エリアで生まれた人流を中央商店街～丸亀港周辺へつなげることも求められており、まちの回遊性を高めることで中心市街地全体の賑わいを創出していく施策の検討を行うことが課題となっている。

新しい人の流れを生み出すためには、歩きやすい空間であったり、目的となる場所が必要となる。現在、丸亀駅北エリアでは賑わい創出にかかる施策が具体的に動いていない状況であるものの、将来的に当該エリアの中核施設候補となるみなと公園の再整備について検討を進めることが必要と考えている。

また、各エリアでの施策実施により生まれる人出を回遊させるべく、ウォーカブルなまちづくりを推進し、車から人へのまちづくりを進めていくことも今後の課題となっている。

今後の都市再生整備計画等について



第1期計画(H30~R3)

【整備内容(ハード)】

- ・市道丸亀駅福島線
- ・市民交流センター整備(マルタス)
- ・旧庁舎解体
- ・包括支援センター整備(新庁舎内)
- ・市道大手町通町線の歩行者空間化

【ソフト】

- ・空き店舗空きオフィス等活用促進事業



第2期計画(R4~R6)

【整備内容(ハード)】※予定も含む

- ・新市民会館建設
- ・シビックロータリー整備(複合交通施設)
- ・市民ひろば再整備
- ・緑化駐車場整備 + 大手町4街区市内道の歩行者空間化

【ソフト】

- ・空き店舗空きオフィス等活用促進事業

その他

- ・みなと公園、福島駐車場跡地活用再整備(※)
- ・ウォーカブルなまちづくりの具体化

※R4においてサウンディング調査を実施し、民間事業者からの様々な活用案を提示いただいた。提案内容を参考に官民連携による再整備の検討を進める予定

産官学連携によるパークレット社会実験イベント

【連携内容】

パークレット製作・設置：四国化成工業株式会社

ワークショップ等協力：香川大学

その他催し・検証：都市再生推進法人 株式会社HYAKUSHO

